

いきいきボランティアグループ

地域の福祉は行政のサービスと共に、多くのボランティアによって支えられている。町内で活躍するボランティアグループを紹介します。

宮津七草会は、平成12年に知多半島初の町設置による「宮津宅老所」のボランティアグループです。

会員は当初より倍増し、現在36名が七班編成をし週二日、町借上げの民家を利用し活動しています。利用者の中には明治生まれの方もいます。



懐メロを楽しむみなさん

戦中戦後の激動の時代を生きてきた方々が集い、楽しんでおられる様子に、会員が学ぶことや励まされることもあります。

宅老所の一日は野菜をささむ軽快な音で始まります。どの班も献立を工夫しヘルシーで温かな手作り昼食を提供しています。午後は、手芸や工作、歌唱やゲーム、民話や歴史の話などで過ごします。ときには、多彩なゲストボランティアによる日本舞踊、手品、腹話術などを楽しまます。また、春の桜まつり、秋の紅葉まつりには全会員が参加し、公民館で利用者の方と共に一日楽しく交流します。会員相互の情報交換や研修を深める場として総



平成20年度 さくら祭り

会や研修会を開催しています。また、宅老所の運営や環境整備等は、地域の多くの方々の理解と協力で支えられています。今後も活動の充実に努めたいと考えています。

(代表 舟橋禮子)



視 察 風 景

兵庫県揖保郡太子町議会から視察研修に訪町され、幼保小中一貫教育や議会だより編集などについて調査、研修ならびに意見交換を行いました。暑い日が続きます。皆様ご自愛を。

編集後記

次回定例会

9月4日(木) (開会予定)

午前10:00～

皆さんの傍聴をお待ちしています

問い合わせ先

☎48-1111

議会事務局へ